

見

hnt

hnt

本

施工

現場代理

建設

- 1) 建方計画
- 2) 在来軸組工法
- 3) 足場の設置、
- 4) 1階床下地の
- 5) 1階柱、胴差
- 6) 2階床下地の
- 7) 2階柱、桁、
- 8) 桁、梁上への
- 9) 下屋の小屋組
- 10) 大屋根の

見

双付け

付

)

本

1) 建方計画

a. 作業資格確認

職名	
大工	
職長	
鳶工	
移動式クレーン	
搬入車両	
ガードマン	

要資格	備考
了者	
て等作業主任者	
業主任者	
転士免許	
ン運転技能講習	
了者	

b. 安全留意事項

- (1) 道路使用許可条件
- (2) スクールゾーンに
- (3) 通学時間帯や通勤
- (4) 工事車両の駐場所
- (5) 早朝のアイドリン
- (6) 作業開始前に全員
- (7) 玉掛用具の点検

打合せをおこなう。

c. 木造建築物の組立て等

選任	木造建築物の第1項第7号で又はこれに建築物の組立てる。
掲示	木造建築物の要はないが、掲示する等、
職務	木造建築物の 1. 作業の方法 2. 器具、工具 3. 安全帯等

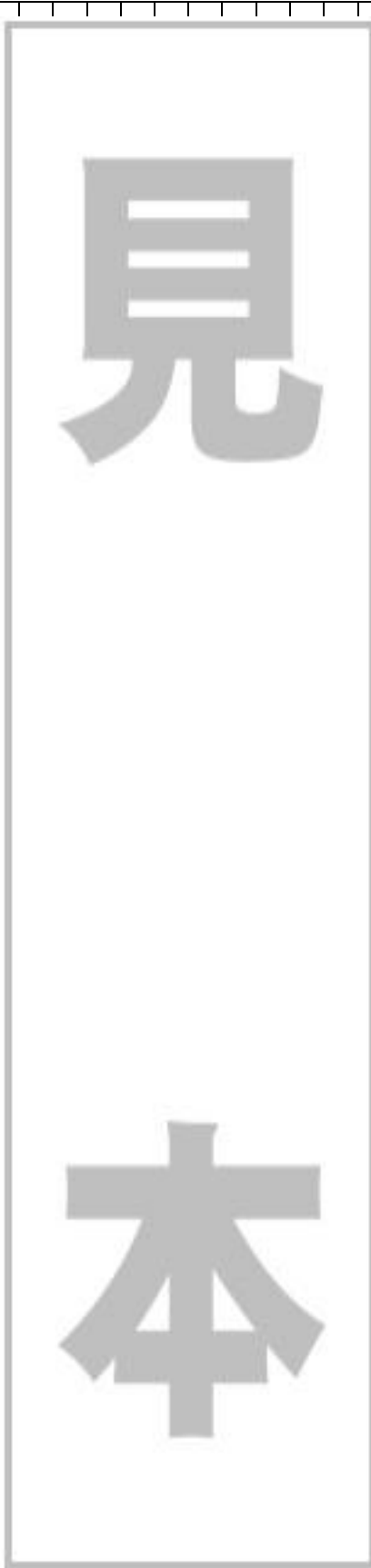
事業場は、建築基準法施行令第2条以上、木造建築物の構造部材の組立取付けの作業を行う事業場で、木造た者のうちから、選任する必要がある。

合は、労働基準監督署に届け出る必せる事項を作業場の見やすい箇所にない。

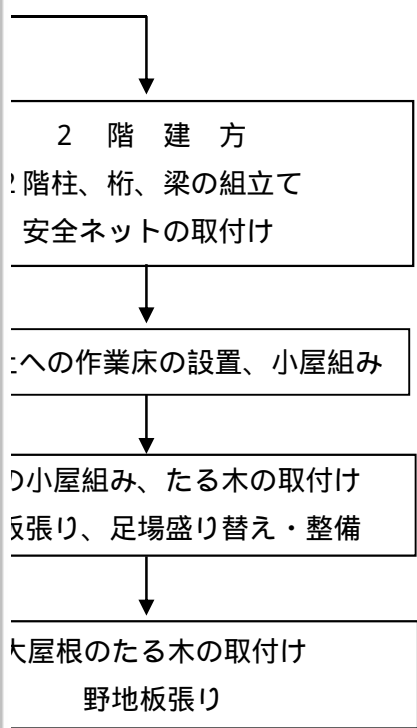
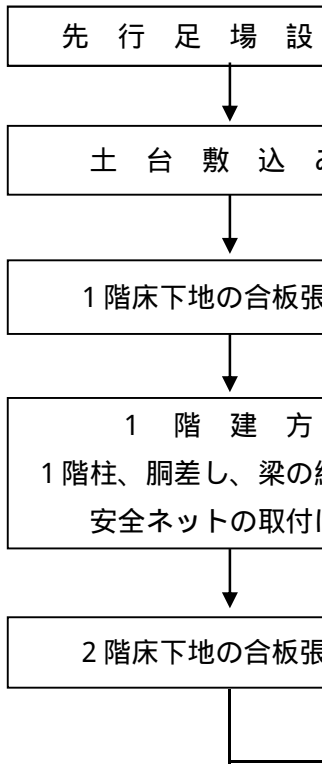
次の通り。  
揮すること。  
検し、不良品を取り除くこと。  
と。

b. 関連工程

	月	日
基礎工事		
設備配管		
先行足場		
建方		
野地		
屋根工事		
軸組工事		




2) 在来軸組工法の建方フロ



### 3) 足場の設置、土台の敷込み

- (1) 内外部の給排水配管を先行して敷設する。土台の配管の立上げは、1階床レベルまでとする。
- (2) 足場先行工法により、
- (3) 仮置場から土台材を搬入する。
- (4) 土台材にアンカーボルトを埋め込み、アンカーボルトに取付ける。
- (5) 大引き、床束、土台材を敷き付ける。
- (6) 防腐、防蟻処理をする。
- (7) 根太を取付ける。
- (8) 床下断熱材を取付ける。



行まで運ぶ。

電動ドリルで穴をあけ、土台をアン



### 4) 1階床下地の合板張り

- a. 合板は、予め柱部分を
- b. 合板張りは、釘打ちと

張る。

### 5) 1階柱、胴差し、梁の組

- a. 通し柱を、傷つけたり
- クレーンで所定の番付
- b. 管柱、胴差し、梁の組

がないように注意して玉掛けをし、  
せて建込む。

法がある。

- (1) 通し柱の通りの管柱  
胴差しと管柱のほぞ  
る。建込み作業は、  
う。

き、胴差しをクレーンでつり込む。  
建込む。梁の取付けは胴差しに準じ  
部床に設置した脚立(足場)上で行

- (2) 管柱・胴差しを仮上  
し柱と胴差しのほぞ

りつり込み、管柱と土台のほぞ、通  
ご準じる。建込み作業は、aと同様

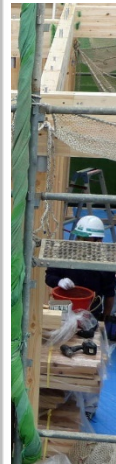
に外部足場作業床上、内部床上、内部床に設置した脚立(足場)上で行う。

- c. 外部足場の作業床、内部床、内部床に設置した脚立(足場)上から仮筋かいを取付ける。
- d. 部材を結合した要所には、構造金物を取付け、仮締めをする。

# 見

# 本

- e . 柱の歪みを取り、仮筋かいを打直し、構造金物を本締めする。
- f . 内部床、外部足場の作業床、内部床に設置した脚立（足場）上から胴差し・梁に安全ネットを取付ける。



見

- 6 ) 2階床下地の合板張り
  - a . 根太を取付ける。
  - b . 床下地の合板は柱部に
  - c . 合板張りは、釘打ちと

て張る

- 7 ) 2階柱、桁、梁の組立て
  - a . 間柱、桁、梁の組立て
    - (1) 通し柱の通りの管柱  
込み建込む。桁と管  
る。建込み作業は、
    - (2) 管柱・桁を仮止め  
柱と桁のほぞを合せ  
足場作業床上、内部

込んでおき、桁をクレーンでつり  
て建込む。梁の取付けは桁に準じ  
部床に設置した脚立上で行う。  
込み、管柱と胴差しのほぞ、通し  
る。建込み作業は、aと同様に外部  
場)上で行う。

- b . 外部足場の作業床、内
- c . 部材を結合した要所に
- d . 柱の歪みを取り、仮筋
- e . 内部床、外部足場の作  
付ける。

場)上から仮筋かいを取付ける。  
する。  
する。  
易)上から桁・梁に安全ネットを取

本



8) 桁、梁上への作業床の設

a. 小屋組み作業の足元を確

b. 小屋組みには、次の a

(1) 束を梁に建込み、束

(2) 棟木と棟束(真東)

かすがいを打ち、固

(3) 振れ止め、小屋筋が

(4) 部材を結合した要所

足場板を敷き、作業床を確保する。

釘打ち固定する。

し、クレーンでつり込み、建込み、

9) 下屋の小屋組み、たる木

(1) 下屋部の胴差し、梁

(2) 下屋部の胴差し、梁

(3) 破風、鼻隠しを取付

(4) 野地板は、たる木」

から上に向かって打

(5) 下屋上には、小屋組

置

き床を確保する。

付け、その上にたる木を取付ける。

張り上げる。野地板への釘打ちは下

10) 大屋根のたる木の取付

(1) 棟木から母屋上にか

(2) 破風、鼻隠し、広

(3) 野地板を下から上

りを取りを設ける。

打ちは下から上に向かって打ち進む。